

化石のような
古い考え方を
どの程度まで
めだ算だそう
だ。日本政府

卓上四季

に先日、「化石賞」が
贈られた。贈り主は、
各国の環境保護団体で

つくる「気候行動ネッ
トワーク」地球温暖

化対策に後々向きな発
言をした国に与えられ

る「エロカード」と
言えようか。日本は過

去にも度々もろって
る。今回の受賞理由は

原発がらみ。福島第1
原発の事故後も、温暖

化対策を理由に発電速
上国に原発を輸出しや

すい仕組みを求めた。
と指摘された。「放射

性物質を地球規模で放
出し各国に迷惑をかけ

た自覚がない」「事故
を起こした原発の輸出

は、倫理的におかし
い」「不適切かつ無責

任で道徳的に問違つて
いる」。メディアが

伝えたネップトワーク側
の日本批判の言葉は、

心に突き刺さる▼野田
佳彦首相は、国内では

「中長期的には、原発
への依存度を可能な限

り引き下げていく」と
表明している。なのに

原発輸出は継続の構え
である▼原発に対する

認識が、内向けと外向
けて違っているのでは

ではない。首相が、ど
う説明してセールスし

ても、相手国の国民に
は、矛盾だらけで鼻勝

手じか映らないだろ
う。輸出方針は、さっ

さと引っ込めた方がい
い▼まさか春上国での

核働美濃を盾に、原発
の復権を図るつもりで

もあるまい。△原発の
安全性は飛躍的に高ま

った。「脱原発」は
もはや「化石のような

古い考え方」ですな
んで…。